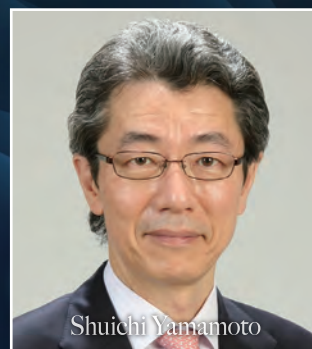


# 最新OCTと視覚電気生理による 形態と機能の融合

## 座長のことば

OCTはもはや眼科診療における必需品となり、さらに急速に進化しています。しかし、様々な機能が付加されたとしても、OCTは高精度に形態を計測するにとどまり、現在のところ視機能まで計測できるわけではありません。そこで、今回の臨床視覚電気生理学会のランチョンセミナーでは、電気生理学的な網膜の機能計測とOCTの形態計測を駆逐することで、機能と形態の融合を図ります。

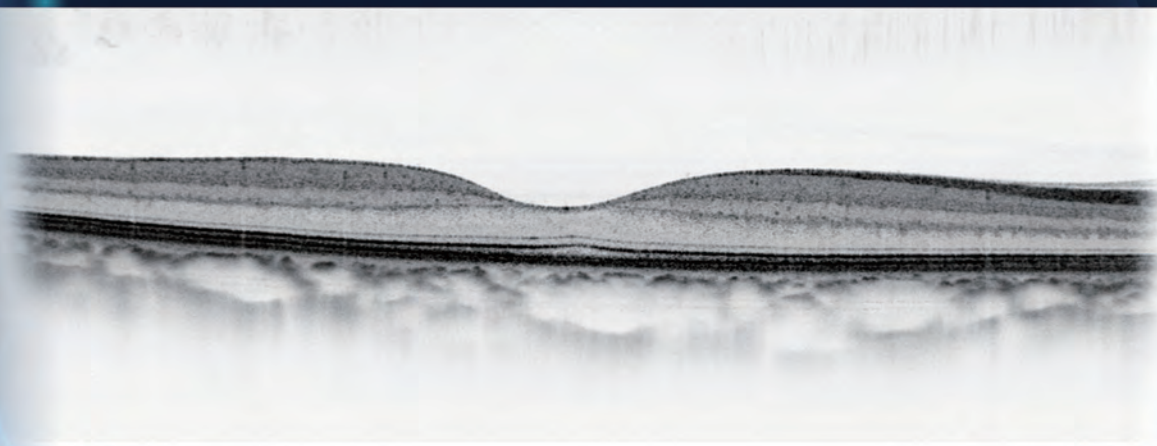
電気生理はもちろんOCTにも経験豊富なお二人の先生に、症例を中心に報告していただきます。ご参加された先生方の明日からの臨床に役立つ内容豊富なセミナーになることを期待しています。多くの先生方のご参加をお待ちしています。



Shuichi Yamamoto

座長 山本 修一先生

千葉大学大学院医学研究院眼科学 教授



## フォーカルERGと高画質OCTを 融合させた診断症例報告



Yasuki Ito

演者 伊藤 逸毅先生

名古屋大学大学院 医学系研究科 眼科学 准教授

## 最新OCTとERGの融合 —特に、GCCとPhNRの関連—



Shigeki Machida

演者 町田 繁樹先生

岩手医科大学眼科学講座 准教授